

令和3年（2021）度事業計画書（案）

（令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで）

〔認定特定非営利活動法人 こども医療支援 わらびの会〕

1. 事業実施の方針

★ わらびの会運営組織の明確化、新型・変異種コロナウイルス感染防止の徹底

- 【1】ファミリーハウス「がじゅまるの家」運営：理念に添って統括主任を核に利用者が安心・安全に心身共に安らげる滞在施設となるよう努める。PCシステムの本格稼働により仕事の効率化を図ると共に利用状況等詳細なデーターを運営に活かす。県立図書館一括貸出システム（6か月）の継続利用により、保護者向けの本の充実を図る。
- 【2】病院ボランティアに関する事業は、今年度も民間福祉基金の助成を受け 第30期、31期 養成講座を実施する。
ボランティア養成及びスキルアップのための勉強会を開催し継続した活動に繋げると共にボランティアの増員を図る。
ボランティアが活動する病院を増やすための検討を行う。
- 【3】広報事業は、毎月のホームページの更新、会誌発行等により広報に努める。「認定NPO法人」取得により、税法上の優遇措置が受けられる事を周知し、賛助会員の増員並びに資金調達（寄附金集め）を積極的に行う。
- 【4】その他、目的達成事業 ◎今年度も県小児慢性特定疾病児自立支援事業（ピアカウンセリング事業）の委託を受け医療センター、県立北部病院、名護療育医療センター及び各団体でピアサポート活動を行う。きょうだい会の定期開催初級編・ステップアップ編のセミナーを実施し、サポーターの養成と増員を図り、病児とその家族の支援に努める。
◎合同リスマス会を開催、クリスマス会がこどもたちの発表の場となり成長へ繋がる事を期待する。また保護者へのレスパイトを提供する。◎今年度 7月より、医療センターに入院するこどもたちを元気づけるため、こども病院ラジオ（キラキラぶればランド）の提供をエフエム那覇の協力により実施する。◎ハウスでの預かり保育の実施。
◎わらびの会 合同交流会実施（昨年受賞した「いのちの輝き 毎日奨励賞」により沖縄愛楽園にて実施予定）
◎夢プロジェクトは、名護市との対話における企画提案を基に名護市の事業者公募に応募予定、支援者を募る。

2. 事業の実施に関する事項

【1】特定非営利活動に係わる事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
遠隔地病児家族等の宿泊施設運営事業	ファミリーハウス「がじゅまるの家」受託運営	4月～3月 24時間体制	ファミリーハウス 「がじゅまるの家」	10人	病児とその家族、ハウススタッフ 他	8,571
病院ボランティアに関する事業	病児家族の支援活動をする病院ボランティア養成講座（第30・31期）の開講	8月 ・ 2月	こども医療センター・琉大病院	20人	一般市民・学生 60人	369
	病院ボランティアの活動支援と活動中のボランティアのスキルアップのための勉強会開催	通年	こども医療センター・琉大病院	5人	病院ボランティア 100人	112
広報事業	ホームページ管理・更新	5月・通年	わらびの会 事務局	1人	会員・医療関係者・一般市民	80
	わらびの会だより発行・リーフレット印刷・広報冊子作成	10月	わらびの会 事務局	5人	会員・関係機関・一般市民	500
その他、目的達成事業	ピアサポート活動の実施	6月～3月	医療センター・北部病院・名護療育医療センター・わらびの会	延べ150人	子育て及び病児家族	566
	ピアサポートセミナー及び勉強会開催	11月	こども医療センター・名護療育医療センター	10人	わらびの会 会員 他60人	1,146
	こども病院ラジオ（キラキラぶればランド）	毎月2回	こども医療センター	5人	医療センターに入院中の病児家族・ハウス利用家族	400
	合同クリスマス会開催	12月	こども医療センター	80人	わらびの会・入院中の病児、きょうだい 110人	200
	がじゅまるの家 預かり保育	不定期	がじゅまるの家	2人	がじゅまるの家 利用家族	20
	夢プロジェクト（わらびの会 交流会）	11月	沖縄愛楽園	15人	わらびの会 構成団体 50家族	300

【2】その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
自動販売機による飲料水販売事業	調整中					-